

## 令和2年度事業報告

事業名	実施事項	主要記事
1 会報発行	同窓会報第34号発行 ・7月 13,600部 ・佐川徳便利用(封入作業のみ学生アルバイト利用)	・体裁 A4版、本文8ページ、カラー ・主な内容 会長、副学部長の挨拶 同窓会情報・学内情報・就職情報 第33回通常総会中止の通知
2 研究助成	基本会計の運営	・教育学部「留学生援助会」基金へ拠出 ・会員の教育実践に対する補助(教育実践補助事業) ※10名補助 ・学生課外活動への補助(文化祭) ※2年度基本、長野ともに未実施
3 学部後援	学部・大学院充実等の援助	・教育学部・大学院充実に向けての援助 ※50万円寄付 ・就職活動の支援 ※採用試験模試R1年度の3回目、R2年度1・2回で、合計112名に補助金給付
4 組織充実	地区別活動の促進と未納者名簿配布・納入依頼	・支部組織の強化 ・退職校長未納者への納入依頼(5月) ※2名納入 ・新任校長・教頭未納者への納入依頼(5月) ※11名納入 ・新入生未納者へ会報送付し納入を依頼(7月) ※3名納入 ・地区代表理事を通して31回卒以降の未納者への会費納入依頼(県内、関東)(11月) ※34名納入(学生2名含む) ・静岡・愛知・岐阜・三重(11月) ※新規納入者0 ・大学院1年生の未納者への納入依頼(12月) ※新規納入者0 ・卒業生未納者への納入依頼<卒業記念品>(2月) ・現役を退職した60歳以上会員の未納者への納入依頼(3月) ※11名 ・新入生へ「入会案内」(3月) 納入 ・入学式当日の保護者への説明会(4月) ※コロナのため中止
5 長期構想	長期構想の検討	・サポーターズクラブ・同窓会連合会等との連携 ※10万円寄付 ・総会のあり方、基本財産の運用 ※2年度第33回総会は、コロナのため中止 ・今後の同窓会のあり方(魅力ある同窓会づくりの一環として支部、学科・コース同窓会等への支援) ※2年度1件の申請あり ・ホームページの運営・管理 ※予定通り運営 ・赤煉瓦館の活用 ※コロナの影響でほとんど活用できなかった

### 令和2年度 各種会議の開催状況

第1回 幹事会	令和2年4月25日(土)の予定であったがコロナのため書面審議とする。
監査会	令和2年4月25日(土)は中止。後日個別に監査を実施
第1回 理事会	令和2年6月15日(土)の予定であったがコロナのため、書面表決とする。
第33回通常総会及び懇親会	令和2年8月11日(日・祝)の予定であったがコロナのため中止とする。
第2回 理事会	令和2年11月16日(土) 学部北校舎 N201 教室 (午前10:00~)
第2回 幹事会	令和2年3月7日(日) 赤煉瓦館 (午前10:30~)

